



これからの地域医療連携
〜その人らしさを大切にするケア〜

日本医療マネジメント学会

第18回島根支部学術集会

会期 2019年9月28日(土)

会場 くにびきメッセ(松江市学園南1-2-1)

会長 大居 慎治(松江赤十字病院 院長)

撮影：国宝 松江城

プログラム

特別講演 「日南での地域包括ケアシステムの構築」

木佐貫 篤

(宮崎県立日南病院 医療連携科 部長)

ランチョン
セミナー

「医療の自動化に潜む落とし穴」

田中 健次

(電気通信大学大学院 情報理工学研究科 教授)

シンポジウム 「その人らしさを大切にする医療・介護連携」

足立 誠司

(鳥取市立病院 地域医療総合支援センター長)

出羽 雄二

(地域密着型介護老人福祉施設ゆうなぎホーム、
うみ通所介護事業所 施設長)

脇田 和子

(松江市在宅医療・介護連携支援センター 所長)

星野 和子

(松江赤十字病院 看護副部長、患者総合支援センター副センター長)

ポスター発表

問合先

日本医療マネジメント学会第18回島根支部学術集会

事務局担当:松江赤十字病院 総務課 扇子・狩野・荒川

〒690-8506 松江市母衣町200

TEL:0852-24-2111(代) FAX:0852-21-6469

Mail:18jhm-shimane@matsue.jrc.or.jp